



令和4年5月23日 NO.7

# 富来小だより

志賀町立富来小学校 校長 田中 利弘

TEL : (0767)42-0074

FAX : (0767)42-0774

Mail : [togi-sho@town.shika.lg.jp](mailto:togi-sho@town.shika.lg.jp)

## ◇田植え体験：5年生◇5/20(金)

5年生が、「田植え体験」をしました。「コロコロ」(木枠)をころがして、マークされた場所に、モチ米の苗を植えました。田んぼのどろに足をとられながら、悪戦苦闘して植えている姿は、ほほえましかったです。この後、どんなお世話が必要なのかは5年生が考えて行動してくれるでしょう。秋には刈り取りがあります。収穫したモチ米は、おいしくいただくことになるでしょう。学校田をお借りしている相神の内濱英世様、JA志賀の皆様、そしてPTA生活部の池勝部長はじめ部員の皆様、ご協力本当にありがとうございました。



## ◇クラブ活動◇5/19(木)

今回から本格的に活動が始まり、4年～6年生が楽しく活動していました。



裏面あります

## ◇算数研究授業：3年生◇5/20(金)

高橋先生が、算数研究授業をしました。3年生の「わり算」の学習です。6÷2の計算の意味を「自分で考え」「3人グループで考え」「みんなの前で発表する」ものでした。

富来っ子には「かしこく」なってほしいと今まで校長は話しをしてきましたが、「本気」で学ぶ姿が見られ、3年生の成長を感じました。



## ◇ちょっと親学：校長雑感◇

子どもが成長していくとは、学習した知識を身につけること、目の前の課題をどうしたら解決できるか考えをめぐらすなど、学習知を思いがちですが、「生活の技」を身につけることは、将来を見据えるととても大事です。日常生活を通して、たくさんの「生活の技」を身につけ、子どもはたくましく成長していくのです。

- ◆「あいさつ」は人に欠かせない「対人関係の技」です。
- ◆「ごめんなさい」「ありがとう」も対人関係を潤滑にする技です。
- ◆「朝、早めに起きる」「朝食を食べる」「ゲーム時間を守る」は、生活習慣の技です。
- ◆「歯ブラシを使う」「タオルをたたむ」などは、生活用具活用の技です。

これらの「生活の技」を身につければ、「自立した大人」に近づけるでしょう。保護者からすると、子どもに、「しつける」といってもいいのかもしれませんが。

「しつけ」という字を漢字で書くと「躰」。身が美しいと読みます。身につけたものが、他の人から「美しく」見えるのだと思います。

そして、その人が身につけたもの（美しさ）をさして、「品がある」という言い方をするのでしょう。

学校では「あいさつ、返事、話を聞く」を今指導しています。

大きなあいさつ、返事ができれば、それだけで「生きる力」につながります。周りの人は、好印象を抱くでしょう。言葉遣いも大切です。

丁寧な言葉遣いは、その人の人格も表します。先生や目上の人と話すとき、授業中など人や場所に合わせて話すようになることが大切です。「返事・挨拶・言葉使い、そして時々笑顔！」があれば、社会に出てからもかわいがってもらえる。

私の先輩からいただいた心に残る一言です。

